

# ひなたぼっこ通信

2015年  
11月号

## 秋のひなたぼっこは行事が満載!!

まずは食欲の秋です。10月1日にはひなたぼっこ恒例のぶどう狩りに出掛けました。当日は曇り空で肌寒いような日でしたが、ぶどう園に着くと皆さん我先に畑に行き、ナイヤ



ガラにベリーAという品種のぶどうをいただきました。利用者様は「良かったよ〜、良かったよ〜」と泣きながら話さ



体調やご都合で参加出来なかつたそれぞれの施設の皆さんにも、新鮮なお土産が配られ、秋の味覚をたっぷり味わっていただく事が出来ました。

## ひなたぼっこ祭り、盛大に開かれる

お天気に恵まれた10月4日、**グループホームと宅幼老所**合同でひなたぼっこ祭りを開催しました。朝からおにぎりや焼きそば、トン汁の用意を職員・ボランティアの方々、総出で行いました。10時にお祭りがスタート。大正琴・ヒップホップダンス・フラダンス・民芸踊りにグループホームの入居者様の歌の披露、宅幼老所の職員・利用者様一緒にひなたぼっこ音頭の歌と踊りの披露、最後に宅幼老所職員の行田さんによる歌の披露がありました。今年のお祭りは、『利用者様入居者様、ボランティアの皆さんと一緒に楽しい一日にする』を目標に企画してきましたが、利用者様からは「楽しかったね、よかったよ」との声も聞かれ、楽しいお祭りの一日を過ごして頂けたかと思えます。



ケアハウスのお祭りは10月10日に行われました。昨年はグループホーム、宅幼老所と合同で行われましたが、今年は施設ごとでのお祭りとなりました。ケアハウスの玄関ホール入つてすぐのガラクタ市。ガラクタとは言っても利用者様のご家族や関係の皆様がご厚意で持ち寄つて下さった新古品の数々で買い手が値段を設定しお金を箱に入れるというものです。始まりから千円札が覗いて見えるほどの売れ行きでした。利用者様の作品コーナーには、「お祭りまでには完成を」とこの日の為に作製された力作が並び、たくさんの方が足を留めて見入っておられました。他にもかぼちゃの重さ当て、輪投げ、マレットゴルフ、ヨーヨー釣り、紐の長さ比べなどたくさんコーナーがあり、ボランティアさんも大きな声で呼び込みをして下さり、お祭りも盛り上りました。

(一面からの続き) 振る舞いの綿あめ、ポツプーンもフル回転で行列ができ、焼きたて屋さんからはたい焼きの差し入れも頂戴し、私はあんこがいろいろと予約される方も・・・。

普段あまり顔を会わすことのない1Fと2Fの利用者様がゲームで競い合い、一緒に笑う場面や居室で過ごす事の多い方も祭り会場に顔を出されて観覧されたり、いつもよりご家族と長めに過ごされたりと良い交流の場にもなっていたようでした。

屋内で規模は小さかったですが賑やかで暖かいお祭りとなりました。来年も皆が楽しめるお祭りを目指し、もつともつと地域の皆様にひなたぼっこを身近に感じて頂けるよう努めていきたいと思っています。沢山の方々の思いやご協力により、今年も無事にお祭りを開催することができました事に感謝申し上げます。ありがとうございます。

### 運動会もやりましたよ。

**宅幼老所**では運動会を企画しました。競技内容は、赤と白の紐を箱に入れどちらが早く引つ張りきるかを競う紅白綱引き、お手玉を使った玉入れ、棒や足で輪を順番に回して勝敗を競う輪っこ回し、最後にその日のおやつを決めるくじ引きを行いました。普段お隣同士に座っていてもさほどお話をされない利用者様同士が、運動会が始まると歓声を上げながら協力して競技に参加されていました。

「勝負になると熱くなっちゃう」「初めての運動会だったので走り回るのかと心配だったけど、とても楽しかったです」との声が聞かれました。秋の熱い午後のひと時でした。



宅幼老所の玉入れ



ケアハウスも大勢で玉入れ

### 「ふくろう」作っちゃいました



**グループホーム**では1Fと2Fの合同で、大小合わせて7羽のふくろうを作りました。利用者さんと一緒にふくろうの本体に細かくした卵の殻をまんべんなく貼りつけ、眉毛と鼻を紙粘土で作りました。立体感を出してみました。利用者さんとグループホームに福が来るようにと願いながら作りしました。富士見町の文化祭(10/31)と生活展(11/22)に出展します。是非ご覧ください。

「七羽のふくろうで

七福ろう 福よ来い」

### ひなたぼっこ(リハビリ)案内

血圧測定、健康相談、簡単な小物作り等  
 11月21日(土) 10:00～13:00  
 昼食代は400円 送り迎えも致します  
 お申込みは宅幼老所 山下までどうぞ

### わが家のアイドル



**グループホーム**ではご利用者のご家族から子供の声で話すプリモプエルのぬいぐるみを頂き、ちよつとした癒しのひと時を過ごしています。「かわいいなあ」「いい子でいろよ」「何かしゃべろよ」優しく声を掛ける姿に、周りもふーと微笑ましい雰囲気になっています。

ご不用になった絵の具がございましたら、宅幼老所に寄付して頂けると助かります。お持ちいただくか、お迎えの際にお渡し頂ければと思います。よろしくお願ひ致します。

発行 **社会福祉法人ひなたぼっこ**

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336